

池袋のサンシャイン通りは平日、休日 サンシャイン通りは学生たちに親しまれ 急速なインターネットの普及と次々に 問わず若い学生たちの遊び場として盛え ているが、これからはいろいろな世代を 生み出される便利で魅力的なデジタル技 ている。最新の技術や流行、文化を楽し みながら未来を創造する場にしたい。



巻き込み、時代を席巻する建築を提案す る。新しい技術や、文化を事業に取り入をインターネットの世界にこもらせてい れるために多くのビジネスマンが訪れ て、そこで得た技術を新しいビジネスに そこで私たちが提案するのは 発展させるような、新たな可能性を生み 多世代、他業種を経済的にも巻き込んだ 出す場となる。

02. コンセプト

術は人々を快適な生活へ導く一方で、人

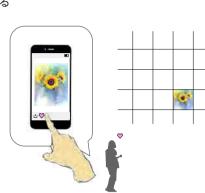
シェア型インターネット空間へのゲート ウェイである。



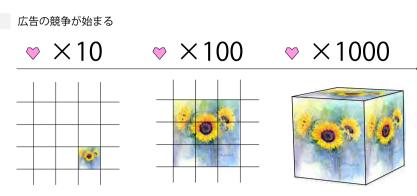
03. スクリーンのシステム アプリから作品投稿やリアクションができる



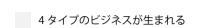
自分の作品や技術をスマート フォンからスクリーンへ広告 代として利用料を支払い、投 らリアクションできる。



る作品にアプリケーションか



いいねの数とアクセス数により、広告はより大きく、また高 スクリーンに映し出されてい い場所に展示できる。さらに大きくなると空間を占有する。



imuseum を通して新技術を売 り買いする企業間のやりとり

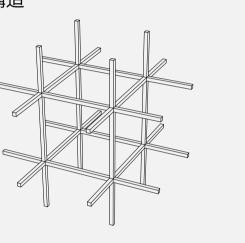
新技術をいち早く仕入れたい訪 問者と企業とのやりとり

スクリーンを通して個人が開

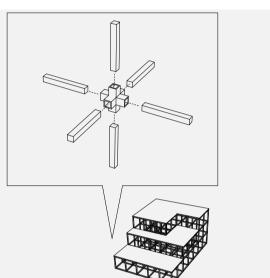
う、個人と企業のやりとり 投稿者が開発した技術がスク

リーンに映し出された広告を 見て消費者が反応する、個人 と個人のやりとり

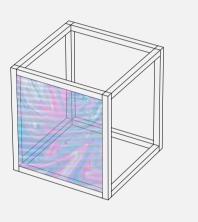




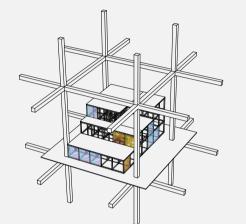
建物全体に 150mm 角の角柱を 配置する



フロアの土台となる 30mm 角の角柱を 3000×3000mm のグリッドに沿って 500×500mm のグリッドに沿って配置 する。



広告となるスクリーンを グリッドに配置する



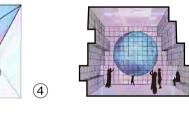
二つの構造体を合わせ、スキッ プフロア上のスラブをつくる

05. 設計プロセス

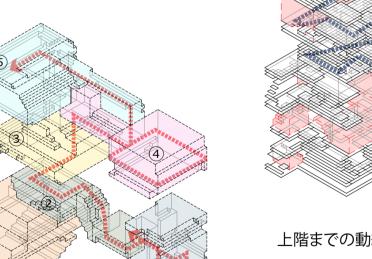
l-museum

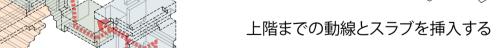
-individual -inform

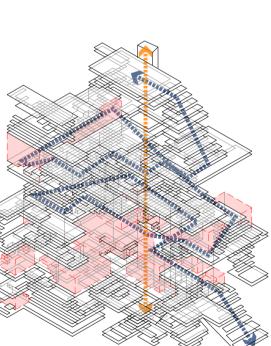


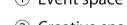


I-museum を動線計画と配置をする









構造を支えるフレームを挿入する フレームがないヴォイドが i-museumになる。

② Creative space

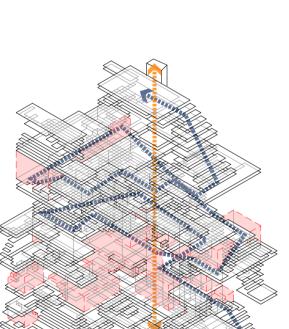
③ Interactive space

4 Hologram space ⑤ Exhibition









① Event space